

【市長への手紙】令和7年2月受付分

※手紙及び回答の要旨（一部）を掲載しています。

「公民館整備計画」

意見	<p>公民館整備計画について、お聞きします。君津市の予算案を見て、建設費高騰もあり、小櫃・小糸・周南3公民館同時期の整備は、予算的に困難ではないかと思いました。周南公民館は、新規建替との事でかなりのコストがかかります。400億円に届かない君津市予算では、予定価格以下での応札業者は現れないと想像します。</p> <p>昨年4月に策定した再整備計画について、再検討したら如何かと思えます。予算について、国や県からの交付金、建設コスト、君津市の税収等についてもしっかりと説明をして、再整備計画を見直したら如何ですか。3地区同時である必要性は、ないはずです。ご検討をお願いします。</p>
回答	<p>現在、本市においては、人件費、扶助費、公債費の義務的経費の増加に加え、物価高騰や労務単価の上昇による物件費等の更なる増加が見込まれる歳出に対し、景気の緩やかな回復による市税収入等の増加を見込むものの、歳入は増大する財政需要に到底及ばない財政状況です。</p> <p>一方で、周南公民館をはじめとする公共施設等の多くが整備後50年以上を経過し、老朽化やバリアフリー化等への対応が課題となっているため、再整備の必要に迫られています。</p> <p>こうした中で策定した「君津市公民館等再整備基本計画」では、周南、小糸及び小櫃地区の施設整備を並行して進めることは難しいため、段階的に整備を進めるものとしており、現在、財政負担の平準化やコスト縮減等を図る民間活力による整備手法等について、検討しているところです。今後、各地域における合意形成や建設費用の高騰、社会情勢の変化等を踏まえながら、公民館の再整備に向け取り組んでまいります。</p>
	担当課 市民生活部 地域づくり課 0439-56-1378 教育委員会 生涯学習文化課 0439-29-7904